

篤姫特集



指宿市には、「今和泉島津家墓地」をはじめ、今和泉島津家の別邸跡である石垣や篤姫が使ったといわれる手水鉢などが残されています。

なお、「今和泉島津家墓地」には、今和泉島津家初代の忠郷公から6代目忠冬公までの殿様、奥方様などの一族が祀られています。



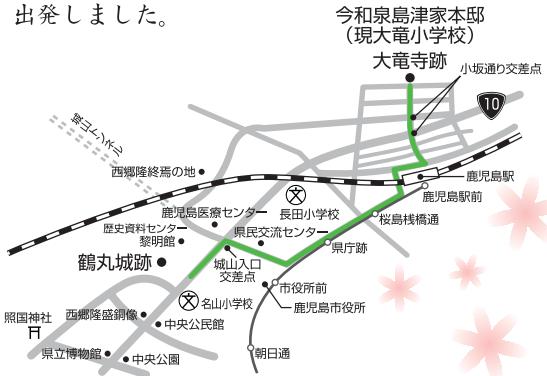
今和泉島津家墓地



今和泉島津家本邸

篤姫が生まれた今和泉島津家の本邸は、鹿児島城下の北側、現在通称上町(かんまち)と呼ばれるあたりにありました。

嘉永6年(1853)、島津斉彬の実子として約2ヶ月余りを鹿児島(鶴丸)城で過ごした後、篤姫は将軍家に嫁ぐため京都や江戸へ向けて出発しました。



鶴丸城跡